



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
[URL] <https://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2024年9月9日

報道関係各位

～北海道コカ・コーラ × ファミリーマート協働企画～ SDGs 課題解決型の出前授業を実施

北海道コカ・コーラボトリング株式会社（本社：札幌市清田区 代表取締役社長：酒寄 正太）は株式会社ファミリーマート（本社：東京都港区 代表取締役社長：細見研介）（以下、ファミリーマート）と学生へ向けたSDGsの理解と学びの機会を創出すべく、協働で出前授業を実施いたします。

この取り組みは事業エリアが北海道である当社と、北海道エリアのファミリーマートが協力することで、より実践的な学びを深める機会を提供し、次世代を担う学生達の成長に貢献したいという両者の想いが一致し、実現に至りました。



<第1回目の出前授業の様子>

初の実施となる対象校は、当社と同じ清田区にある市立札幌清田高等学校で、グローバルコースの生徒39名が参加しており、授業は企業が抱える課題を知るイントロダクションと、グループワークを通じて探求した解決策のプレゼンテーションおよび審査の全2回で構成されています。

第1回目のイントロダクションは7月23日(火)に当社で実施され、それぞれの企業のSDGsへの取り組み紹介と「エシカル」をテーマにした課題について、学生達に提起しました。第2回目は9月12日(火)に実施予定で、学生達の解決策のプレゼンテーションを審査し、課題ごとに1チームを優秀賞として選出いたします。

つきましては、第2回目の授業実施について、下記の通りお知らせいたします。

会 場	: 市立札幌清田高等学校 3F なおもっとルーム（札幌市清田区北野3条4丁目6番1号）
日 程	: 2024年9月12日（木）8：45～10：35
内 容	: (1) 各グループより課題解決策に関するプレゼンテーション (2) グループ発表審査

当社は、「北の大地とともに」をスローガンに、どこまで企業として、北海道の魅力をさらに高める活動、地域課題解決への協力、次世代を担う子どもたちに将来の地球の姿を考える場の提供、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みなど、事業活動を通して継続的に推進してまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 広報・サステナビリティ推進部
担当：朝日 TEL：011-888-2091

〈参考資料〉

■株式会社ファミリーマートのSDGsへの取り組み事例

ファミマフードドライブについて

株式会社ファミリーマートは2021年4月から、地域における食支援と食品ロスの削減への貢献を目的とした「ファミマフードドライブ」を全国の3,800を超える店舗で展開しています。家庭にある食べきれない食品を、ファミリーマート店舗に設置されている受付BOXに寄付すると、地域でこども食堂やフードパントリーなどの活動を行うNPOや社会福祉協議会などの協力パートナーを通じて、食支援が必要な方々にお届けしています。2021年4月の取り組み開始から2024年2月末までに寄せられた食品の累計が200トンを超え、フードドライブネットワークとしては国内最大規模の展開となっています。



■北海道コカ・コーラボトリング株式会社のSDGsへの取り組み事例

「い・ろ・は・す 天然水」について

一滴一滴森が育んだ、おいしい北海道の天然水「い・ろ・は・す」は札幌市清田区南西方向にある白旗山方面から長い年月をかけて不純物が取り除かれ、深い地下をゆったり流れてきた天然水で、札幌工場の地下、約 300 メートルの井戸からくみ上げられており、厳しい品質管理を経て、安心・安全なお水を北海道の皆様にお届けしております。

リサイクルPET素材を用いた“100%リサイクルPETボトル”を使うことで、「ペットボトルを資源として循環利用する“ボトル to ボトル”※1」、「石油由来の原料から製造されるプラスチックの使用量の削減」、「ペットボトル 1本あたりの CO2排出量を 約60%削減※2」の 3 つを実現し、環境に配慮された製品です。



※1 使用済み PET ボトルを回収・リサイクル処理したうえで、PET ボトルとして再生し、飲料の容器として用いること

※2 石油由来の原料から製造される PET ボトルと比較

以 上